

## 令和6年第4回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 令和6年4月23日(火) 14時00分
- 2 閉会日時 同日 14時52分
- 3 開催場所 市役所5階 大会議室
- 4 出席者 教 育 長 菅 野 恭 介  
委 員 沼 澤 郁 美  
委 員 楠 田 初 美  
委 員 深 田 英 世

5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育部長	伊 藤 勝
次長兼教育総務課長	井 上 英 文
学校教育課長	小 坂 卓 司
こども未来課長	阿 木 博 信
生涯学習課長兼市史文化財係長	北 島 悦 乃
総合教育センター所長	三 村 尚 彦
図書館長	桜 井 雄 一 郎
学校再編室長	中 井 孝 浩
教育総務課長補佐兼総務係長	松 田 ち あ き
学校再編室(学校再編推進員)	吉 村 靖

地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条第3項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

6 付議事項

- 議案第11号 加西市社会教育委員の委嘱について
- 議案第12号 加西市青少年補導委員の委嘱について
- 議案第13号 加西市学校運営協議会委員の任命について

7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

## 8 質問及び討議の内容

### 議案第11号 加西市社会教育委員の委嘱について

(生涯学習課長の説明) 議案第11号加西市社会教育委員の委嘱について、加西市社会教育委員に関する条例第2条及び第3条の規定により、加西市社会教育委員に次の者を委嘱したいので、委員会の議決を求めます。年度が変わり学校教育関係者の代表者変更に伴う委嘱であります。小学校代表として加西市立西在田小学校校長橋尾恵美氏、中学校代表として加西市立善防中学校校長難波利克氏を新たな委員として委嘱したいと存じます。任期は前任者の残任期間となり、令和6年4月1日から令和7年7月21日までとなります。

### 議案第12号 加西市青少年補導委員の委嘱について

(総合教育センター所長の説明) 加西市立総合教育センター条例施行規則第4条の規定により、加西市青少年補導委員を委嘱いたします。昨年度委嘱した150名中33名の交代がありました。委嘱期間は令和6年4月1日から令和7年3月31日の1年間であり、各町からの推薦27名、女性協力員6名の合計33名を委嘱するものです。

### 議案第13号 加西市学校運営協議会委員の任命について

(総合教育センター所長の説明) 加西市学校運営協議会規則第8条の規定により、加西市学校運営協議会委員を任命いたします。期間は令和6年4月1日から令和7年3月31日で、市内小・中・特別支援学校で学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを導入するに当たり、各学校長からの推薦を受け、地域住民や保護者、学校長や教職員、地域で活動する団体、学識経験者等を運営協議会委員に任命するものです。

## 9 議決事項

### 議案第11号 加西市社会教育委員の委嘱について

原案どおり可決

### 議案第12号 加西市青少年補導委員の委嘱について

原案どおり可決

議案第13号 加西市学校運営協議会委員の任命について

原案どおり可決

## 10 報告事項

### 教育長

報告事項の主な内容についてご報告いたします。

3月28日、29日には、退職教職員への辞令交付、感謝状の贈呈等を行っております。退職された先生方や教育委員会の皆さんが築き上げられた本市の教育を継続、発展させるという使命を改めて強く感じております。また、教育委員会から異動になった方への辞令交付も行っております。

3月30日の加西市美術家協会創立50周年式典には、市長と一緒に出席させていただきました。北条高校のときの恩師で美術教員である青田賢蔵先生にお会いできとてもうれしかったです。青田先生は創立時からの会員で、現在日展の審査員という非常に重責を担っておられます。

加西市の美術家協会はすばらしい活動をされておられまして、ぜひ昔加西市でありました花の大賞展のような全国的な広がりを持ったイベント等も、今後考えていくべきではないかと改めて感じた次第です。

4月1日は新たに着任された方々と新任の先生等に辞令交付を行いました。教育委員会、学校、公民館、図書館、総合教育センター、給食センター、それから新たに設置された学校再編室など全てが、新しいメンバーを加えて新たにスタートいたしております。

4月2日の定例校長会では、今後の教育のビジョンについて、特に学校再編に伴って示しております加西の教育3本の矢、その加西BASE、加西STEAM、加西GLOBALを市としてバランスよく進めていくというような話をさせていただきました。

4月9日は播磨農高の入学式でした。加西市にとって北条高校と合わせ、地元の高校を地元で盛り上げるということはとても大切なことだと思っております。その第一歩は何とんでも志願者の確保ですので、教育委員会としても本市の中学生が一人でも多く北条高校や播磨農高を志望し入学して、地域を盛り上げてくれるよう促したり連携を深めたりしていきたいと思っております。

4月12日の公私立合同施設長、園長会については、開始の挨拶だけで失礼したのですが、ゼロ歳児からの保育力増加に伴って各施設、園には大変お世話になっておりま

す。また、今年から市が直営でスタートした児童療育室を合わせたねひめキッズもスタートしておりまして、今日も見てまいりましたが非常に明るい雰囲気です。こちらのほうもしっかりと連携しながら良い形で進めていきたいと思っています。

4月15日は市町組合教育委員会教育長会議が行われました。これは県内全ての教育長が集まり今年の県の教育に関する方針や施策について説明を聞くという場であり、あわせて県教育委員会の幹部の方との顔合わせという側面もあります。加西市のことをいろいろな方をお願いをしてまいりました。

4月17日の定例教頭会では、教頭先生から実務的な面で幾つかの要望を伺いました。現場の声というのはとても重要でございますので、すぐに実現はできなくても少しずつ実現していくという姿勢で教育委員会としても望んでまいりたいと思っています。何といたっても教育は先生方のやる気というのが大事ですので、そういうことを大切にしたいと思っています。その後、連合婦人会の総会が開かれました。加西市の中で非常にお世話になっておりますが、こちらも所用がございまして挨拶だけいたしました。

4月18日代表区長会がございました。教育委員会についてはほぼ質問はなかったのですが、令和6年度各学校の生徒数の現状についてお知らせをしました。

#### **学校教育課長**

学校教育課からは3点ご報告させていただきます。

まず、令和6年度学校組織について報告いたします。資料には各校の校長、教頭並びに事務職員の一覧を掲載しております。このうち管理職の異動についてですが、校長は新任校長4名、これは教頭からの昇任2名と事務局からの採用2名であり、校長同士の配置換は今年度4名ありました。また、新任教頭は5名で、主幹教諭からの昇任が2名、教諭からの昇任が1名、事務局からの採用が2名でした。今年度の教頭につきまして配置換はありませんでした。

管理職における女性登用は昨年度の教頭1名が校長に昇任しましたが、退職した校長がいなかったため、女性管理職は教頭、校長合わせて昨年度と同様の8名のままです。参考までに申しますが、学校を支えている主幹教諭では、今年度昇任した者が1名、配置換は2名でした。ただ、体調を理由に希望降任ということで一般の教諭に戻った者が1名ありました。なお、主幹教諭のうち1名は本年度から海外の在外教育施設へ派遣となっています。全主幹教諭は21名おりますが、そのうちの女性登用は過半数の13名となっており、多くの女性が学校運営の中心を担ってくれております。

続きまして、令和6年度小・中・特別支援学校の児童生徒数について報告いたします。4月10日現在での集計ですが、小学校11校の児童数は今年度1,870人であり、昨年度は1,932名でしたので、62名減になってしまいました。中学校の全生徒は今年度911名で、昨年度は900名でしたので、若干増えたということになります。特別支援学校の高等部を含めた児童生徒数については、昨年度50名でしたので今年度は少し

増えて 59 名となりました。また、増減のきっかけとなる新入生については、小学 1 年生は 263 名で、昨年度 319 名だったため、56 名減となっています。中学 1 年生は特別支援学級の生徒も含め 300 名で、昨年度は 307 名でした。今年度の児童生徒数は 4 月 10 日現在このようになっております。

3 つ目に、令和 5 年度の学校づくり×STEAM 推進事業報告について報告いたします。この事業は令和 3 年度まで学校づくり応援事業と名づけられていましたが、令和 4 年度から学校づくり×STEAM 推進事業に名称を変更し、主にふるさと納税を充当した事業として 1 校当たりに学校規模に応じた委託金を配当し、各校の特色ある取組を推進または支援するものです。今申し上げましたように特に、令和 4 年度からは学校の特色づくりの一環ということを色濃く出せるような委託金の使い方を学校のほうに指導しているところです。主な活用としましては、校内研修講師の招聘の謝金、地域人材を招いてのゲストティーチャーへのお礼の品や交通費、または学校の特色づくりや地域の特色を生かした活動の費用となっています。

学校によって内容は様々ですが、既に何年も継続して取り組んでいる活動もあれば、この 1 年、2 年以内に新しく取組を始めたものもたくさんあります。継続して長年の間続けているものとしましては、例えば富田小学校のみそ作りや九会小学校の加西市活性化の PR があります。逆に、この 2、3 年から新たに始まった取組としましては、下里小学校の三ツ星カレーや泉中学校の学校 PR 動画作成などです。また、今回の資料には含まれていませんが、九会小学校の sora かさいでの気球を教材とした取組や日吉小学校の STEAM の視点を重視したトマト栽培の活動は、テレビや新聞にも大きく紹介されました。詳細につきましては非常に分厚いですが、また冊子をご覧ください、もしよろしければ学校訪問の際にご質問なりして熟知していただければと思います。

#### こども未来課長

こども未来課からは 2 点報告がございます。

まず、令和 6 年度こども園・広場組織表について報告いたします。令和 6 年 3 月に退職園長はございませんが、公立園で定年による人事異動で園長、副園長の交代がございます。北条ならの実こども園の園長として、泉よつばこども園の山田園長が赴任しております。また、北条ならの実こども園の高橋副園長は、主幹教諭から昇格しております。賀茂幼児園では園長、副園長ともに代わっており、北条ならの実の小紫副園長が新たな園長として赴任しております。副園長には加西こども園の千石副園長が赴任しております。加西こども園では副園長の交代があり、賀茂幼児園の安立副園長が赴任しております。泉よつばこども園へは、こども未来課の友藤主幹が園長として赴任しております。また、賀茂幼児園の今西園長は、定年延長で北条ならの実こども園で保育教諭として引き続き頑張ってくださいしております。

私立園ですが、七つの認定こども園に関して園長の交代はございません。また、四つの小規模園に関しては、サンライズキッズ保育園加西園の園長が岩崎園長に交代しております。また、つどいの広場についてこれまでほくぶキッズと善防キッズという形で二つの広場を開催しておりましたが、新たに療育室が市直営に戻ったため健康福祉社会館へ療育室を移動させ、ほくぶキッズと療育事業を合わせて行うことにし、ねひめキッズという名称に変えまして実施しております。その責任者、保健師、正規職員として稲木さんが配置されております。

続いて、令和6年度の学童保育園について報告いたします。市内11小学校全てにおいて今年度も開園、実施をしていくことになります。

### **生涯学習課長**

令和6年度加西市公民館・オークタウン加西職員名簿について報告いたします。昨年度からの異動についてのみ報告させていただきます。

中央公民館長として植田館長が、北部公民館長として村田館長が新たに着任されております。オークタウン加西は、今年度より職員が1名増員され3名体制となりましたので、これまでより勤務シフトが組みやすく事業も実施しやすくなりました。各館3名体制、全15名で今年度の運営を行っていきますので、どうぞよろしく願いいたします。

続きまして、令和6年度の加西市公民館長、公民館職員研修についてご報告いたします。実施は既に終わりましたが、カリキュラムを配布させていただきました。

生涯学習課では昨年度から「よりよい公民館運営・愛され公民館を目指して」と題した職員研修を実施しております。実際の業務に即したテーマを選び、昨年度に引き続き、生涯学習支援ネットかさいの3名に講師をお願いして、1日目は「公民館業務内容」、「社会教育とは」、「公民館日常あれこれ」と題したテーマの研修を行いました。2日目は館長研修と職員研修を各部屋にて実施しました。その後、「会いたくなる公民館職員」として対人スキルを、最後に「行きたくなる公民館」と題して相談業務について研修を行いました。今後もこういった研修を公民館職員の希望に即したテーマも取り入れながら実施していきたいと思っております。

続きまして、2024年度「公民館への誘い」について報告いたします。この冊子は、4月号広報と一緒に全戸配布いたしましたので、既にご覧いただいているかもしれません。各館の主催講座の案内を中心に、登録グループの紹介を兼ねて冊子を作りました。受講生募集は4月10日から受付を開始しております。「誘い」に記載したものに加え、単発講座も、それぞれの館で実施してまいります。「誘い」の作成時期の都合上、冊子には掲載しておりませんが、昨年度初めて実施した公民館講座ドラフト会議において選ばれた講座も、各館で実施いたします。

## 総合教育センター所長

令和5年度加西市学校運営協議会活動状況について報告いたします。主な活動内容は、学校長の学校運営方針の承認について、委員顔合わせや意見交換等を行いました。本年度の具体的な取組や学校生活の様子、授業や学校行事、参観等について情報交換を行っております。本年度の取組について学校評価の件とそれから来年度に向けて改善の方向性等を話し合っております。

導入後の変化についてですが、校長の学校運営方針の承認は年度当初の学校運営協議会で、また学校運営の評価は年度末の学校運営協議会で協議されました。ほとんどの学校では授業を公開し、委員間で学校の様子や児童生徒の実態の把握を行い、情報共有が図られています。学校への支援の協議につきましては、加西市は以前より地域と学校の協働活動が盛んで学校と地域の結びつきが強く、様々な支援が積極的に行われてきた実績は導入後も継続されました。さらに、次年度に向けて数多くの学校で学習支援の募集等、学校運営協議会を中心とした新たな動きがありました。

学校運営協議会委員の中から「教職員との意見交流会を実施したい」という声上がり、それぞれの思いを共有する場を持つことができた学校もありました。学校運営協議会で学校の求めに応じてニーズに合った取組が積極的に協議されており、学校再編や統合に向けて協議する場ともなっています。

成果につきましては、委員からは「学校の要望を聞きながら、学校運営協議会としての活動を考えていけた」、「学校と児童生徒の実態把握と理解に努めた。教育活動に対する目的を共有し理解を深められた」、「関係機関等と連携する体制づくりと一緒に考え、共有できた」といった成果が上げられました。

一方、学校からは「相互の情報共有と意見交流ができ、学校運営の意見や助言をいただき参考になった」、「委員それぞれの立場から意見や評価をもらい、積極的な取組が生まれた」、「学校だけでは得ることができない、貴重な体験活動を協議して取り入れることができた」、「学校の現状を伝えるだけでなく、地域の情報についても知ることができた」、「地域と連携して、今後も教職員が業務に専念できる体制づくりをめざしていきたい」、「自立・社会参加に向けて関係機関等と連携が不可欠であり、協議することで効果はあった」などの成果が上げられました。

課題につきましては、「今後も持続可能な実践にしていくには、委員の人材育成と発掘が必要である」、「今後、地域の力を継続してどのように学校に取り入れていくかが課題である」と上げられました。

## 学校再編室長

第1回泉中学校区統合小学校開校準備委員会について報告いたします。4月25日木曜日19時から泉小学校で開催を予定しております。地域代表4名、保護者代表10名、学校代表4名の計18名の委員さんにご出席をいただいて、準備委員会を開催したいと

考えております。協議内容についてですが、3点報告協議を予定しております。

1点目は統合小学校の学校名の公募です。募集期間は4月26日から5月24日までの約1か月間です。その後、第一次選考として開校準備委員会において応募のあったものから五つ程度に候補を絞り、それから最終的に一つに絞っていこうと考えています。

2点目は泉小学校校舎の改修予定についてです。改修工事の内容としては、まず既存の給食棟の解体です。以前学校で給食を作っていたときに給食調理をしていた建物ですが、今は給食センターから配送していますので、ほぼ使っていない状態になっています。それを解体し、特別教室、給食室等3部屋ほどを増築する予定にしております。それから、校舎棟の中庭側に更衣室とか倉庫等の増築も予定しています。あと、屋根や外壁、内装、床の修繕等の改修工事を予定しています。照明器具についても教室はLED化していますが、まだしていない廊下とか職員室も改修工事に合わせてLED化したいと考えています。また、体育館に空調設備を導入したいと考えています。

スケジュールとしては今年度の実施設計、早く設計できれば給食棟の解体工事にも取りかかっていきたいと考えております。開校が令和8年4月でもう2年ありませんので、間に合うように工事のほうを進めてまいりたいと考えております。

最後の3点目はスクールバスの関係です。スクールバスについては2km以上の児童を対象にしており、輸送形態は4種類ほどあります。1番目の特定輸送というのは、バスの用意も運転手さんも全て事業者さんのほうで用意していただく形態です。2番目の車両管理業というのは、バスは市で用意をし、あと運転手さんとかにつきましては市の直営という方法もありますし、特別支援学校のスクールバスのように車両管理と運行を業務委託するような方法もあります。3番目は貸切りバスを借り上げるということで、令和2年度コロナのとき、夏休み下校時に運行した方法です。4番目としては既存の公共交通を活用するという方法があります。

運行輸送形態についてはまだ泉小学校だけでなく、ほかにも統合がありますので、これから市全体で考えていきたいと思っています。

統合小学校のバス路線案は8ルート、バス4台で1台のバスが2往復する予定ですが、まだたたき台の段階で確定はしていません。これから皆さんと協議をしながら決めていきたいと考えています。

#### 教育委員の質問と回答

- ・資料に改築プラン前後とありますが、これについて教えてください。  
(学校再編室長の回答) 前は現状の教室配置で、後が改修後という意味です。黄色いところが主に改修する場所で、下の増築と書いてあるのは丸々増えるところです。

- ・例えば現状2階に図工室がありますが、それを別棟に移して特別支援学級の教室にするということですね。では、給食室というのはどんな利用を考えているのですか。例えば子どもたちが集まって、みんなで一緒に給食を食べるということではないのですか。

(学校再編室長の回答) そういうところではないです。給食室というのは、給食センターから運ばれてきたコンテナや牛乳を置く場所ということになります。

- ・先ほど、学校運営協議会が結構活性化してきて、評議員制度のときよりも充実してきているという報告を受けて喜んでます。学校運営協議会があるので、もちろん現状の学校を当然よりよいものにしていただきたいとは思いますが、統合準備に関してもそういう意見が反映していけるように、いろいろな工夫や考え方があってそれが準備室へ連なっていくようにしていただきたいです。というのも、これからより広域化した学校ができていって、その中でいろいろな地域によって課題も違っていくということも出てくると思うので、運営協議会で出されたこういう意見もできるだけ反映していくような体制が取れないかなと少し思っているところです。可能な限りよろしくお願ひしたいと思います。

(教育長の回答) ありがとうございます。

- ・この工事は大体いつ頃から始まるのでしょうか。

(学校再編室長の回答) 校舎の工事は設計してから工事という流れになります。最初に解体を予定しているのですが、今まだ設計業者を決めている段階なので、解体工事は今年度の秋以降になります。

- ・子どもたちの安全を考えて、夏休みに工事ができないのですか。

(学校再編室長の回答) まず、設計しなければいけませんし、金銭的な面で一番早く予算計上ができるのは9月の予定なので、どうしても10月以降になってしまいます。工事はもちろん安全面に配慮させていただきます。

- ・運動会もありますし、まず子どもたちの安全面を考えていただきたいと思いますが。

(学校再編室長の回答) 工事時期は運動会の後になると思います。

- ・スクールバスについてですが、借り上げや既存のバス利用などがあるということですね。運転手さんはもう決めていないのですか。なかなか人が集まりにくいと思うので、できるだけ余裕を持って早く決めていただけたらと思います。

(学校再編室長の回答) 今から輸送形態を決めるところなので、まだです。早くに決めたいと考えています。

- ・学校名の募集についてですが、募集期間は4月26日から5月24日の約1か月になっていて、応募用紙を見ると子どもさんも応募するように書いています。どのように募集をかけられるのか、今考えておられる方法を教えていただいてもいいですか。(学校再編室長の回答) まず、プレスリリースと広報誌の掲載、また市の公式LINEやSNSでの発信も考えています。また、学校に配って募集したいと考えています。
- ・それは全部の小学校、中学校に募集するのですか。  
(教育部長の回答) 学校を通して保護者の方に配布する分については、泉中学校区の小中学校を中心に考えています。その他一般の方については、広報誌や記者発表を通して募集させていただくようにします。
- ・今募集のQRコードを見ましたが、まだ準備中です。26日からここに入れるようになるわけですか。  
(教育部長の回答) そうです。24日に記者発表があり、25日に準備委員会がごさいます。その後、26日から募集が始まるということになります。
- ・統合小学校の学校名は何かの委員会で決定されるのですか。  
(学校再編室長の回答) 1回目の開校準備委員会は明後日の25日に行われますが、6月に予定している2回目の開校準備委員会で候補を五つ程度に絞りまして、8月の3回目の準備委員会にて最終決定したいと考えています。
- ・学校名を子どもたちに、例えば5、6年生ぐらいから中学生に募集するというのは考えられていますか。  
(教育部長の回答) 子どもたちにも応募していただけたらと考えていますので、保護者と子どもたちには改めて周知させていただくようにし、市内の方であれば誰でも応募することができます。
- ・統合とは少し離れるのですが、プールについてはいずれ考えていかなければいけないことと聞いたことがあるのでお聞きします。プールを維持していくにはとても費用がかかるとのことで、いずれは今あるサンスポーツクラブを使うということも考えていると聞いたことがあります。再編ではそういう話などはあるのでしょうか。少し話が遠のきますが。  
(教育部長の回答) 確かに今再編をしている学校をいろいろと見に行きますと、今回新しく造る統合中の場合、プールのない学校というのも実際にあります。そうした学校はそうした民間のスクールに行かれているところもあります。現状としてプー

ルについてはいろいろな可能性を考えまして、例えば加西中や北条中などのある規模のものを想定する案も持ちながら、一方でそういったところを活用できないかというのも含めて幅広い選択肢を考えたいと思っております。その辺りでどういう方向性を示すのか、これから検討していきたいと思っております。

- ・子どもたちはプールをとて楽しんでしているのですが、プールの使用はどんどん減ってきてはいますよね。そこのところは何らかの形で幾らかは残してやれたらと思うのですが。

(教育部長の回答) 学校のほうも含め、皆さんそれぞれにご意見があるかと思っておりますので、その辺りは設計の段階で固めていきたいと思っております。

#### 1 1 協議事項

なし

#### 1 2 教育委員の提案

なし

#### 1 3 今後の予定について

- ・令和6年第5回定例教育委員会 5月27日(月) 14:00～1階多目的ホール
- ・令和6年第6回定例教育委員会 6月25日(火) 14:00～5階大会議室

#### 1 4 その他

- ・防災ネットで4月中旬ぐらいから猿が出てきているというメールが携帯によく送られてきます。最初は繫昌町に出て、次は東剣坂、今日は東横田ということで、1匹の猿にしては、結構広範囲に動いていますので、ひょっとしたら複数かもしれません。登下校などいろいろありますので学校のほうでも注意喚起を多分されていると思いますけど、そういうことも注意事項としてまたお話していただきますよう、よろしく願いいたします。

(学校教育課長の回答) 情報は農政課から入ると思うのですが、教育委員会にもすぐに入りまして、1回目はたしか3時半頃でちょうど子どもたちが帰っているころだということで、急いで学校のほうに連絡をしました。2回目は昨日だったと思いますが、特別支援学校以外は代休でしたので情報は流しませんでした。そのように情報が入り次第、速やかに学校のほうにここで出たということを伝えておりますので、そのときどきで教師のほうでも交通安全確保等のため、一緒に通学路を見回っていただいていると思います。

- 野生の猿はある意味狂暴ですので、ぱっと飛びかかってくることもあります。そういった注意のほうもよろしく願いいたします。

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和6年4月23日

出席者

(出席者署名)